

日本認知言語学会第11回全国大会プログラム 【1日目】

9月11日(土) 受付9時30分から

		第1室	第2室	第3室	第4室
		14号館D201	14号館D301	14号館D401	14号館D501
ワークショップ		<テーマ> 「ナル表現」の諸相をめぐる認知言語学的研究	<テーマ> 対比・非対称性・意味の拡張メカニズム	<テーマ> 日本語の論理再考—認知類型論・場所の論理・形式論理の観点から—	<テーマ> 徹底した用法基盤モデルの展開: パターン束理論で「構文」が何かを再考する
	10:00 12:20	○守屋三千代(創価大学) Tekmen AyseNur (トルコ・アンカラ大学) 百留恵美子(台湾・国立高雄第一科技大学) 百留康晴(島根大学) 森山 新(お茶の水女子大学大学院) 徐 一平(中国・北京日本学研究中心) 本多 啓(神戸市外国語大学)	○有光奈美(東洋大学) 徐 蓮(中国北京外国語大学[院]・お茶の水女子大学[院]) 大谷直輝(埼玉大学) 澤田 淳(関西外国語大学) 阿部 宏(東北大学)	○月本 洋(東京電機大学) 堀江 薫(名古屋大学) 岡 智之(東京学芸大学)	○吉川正人(慶應義塾大学[院]・日本学術振興会特別研究員) 黒田 航(独立行政法人 情報通信研究機構 (NICT)) 長谷部陽一郎(同志社大学) 淺尾仁彦 (University at Buffalo, The State University of New York[院])

昼食休憩 (12:20~13:20)

特別講演 (13:20~15:20) 会場: 11号館AB01	講師 山梨正明(京都大学大学院教授・本学会会長) 演題 「イメージ文法—意味発生の創造的基盤」
--	--

		第1室	第2室	第3室	第4室	第5室	第6室
		14号館D201	14号館D301	14号館D302	14号館D401	14号館D402	14号館D501
		司会: 野村益寛(北海道大学)	司会: 田村幸誠(滋賀大学)	Chair: Yo Matsumoto (Kobe University)	司会: 堀田優子(金沢大学)	司会: 有働真理子(兵庫教育大学)	司会: 藤井聖子(東京大学)
第1発表	15:40 16:20	①「日英語感情述語における[感情]と[感情表出]」片岡宏仁(大阪歯科大学(他)[非常勤])	①「定型表現からのスキーマ抽出と創造的言語使用—「AにB」が示唆する通時的拡張の可能性—」土屋智行(京都大学[院]・日本学術振興会特別研究員)	①「Mary is pretty to look at vs. Mary looks pretty: Property Cognition through Visual Information」南佑亮(九州産業大学)	①「God knowsに関する認知的研究」太明紅(聖トマス大学[院])	①「子どもは類像性の程度が異なる音象徴性をどのように理解するか: 日本語オノマトペにおける意味的区分を用いた実験的検討」佐治伸郎(慶應義塾大学先導研究センター非常勤研究員)	①「使役移動構文における構成要素の意味合成と構文スキーマによるカテゴリー化」木原恵美子(大阪大学[非常勤])
第2発表	16:20 17:00	②「コーパスに基づく日英語の液体メタファー比較」鈴木幸平(神戸大学学術推進研究員)	②「終局性・定常性から文法化へ: 所有動詞に関する考察」川島嘉美(石川工業高等専門学校・金沢大学[院])	②「Category-Extending Adjectives and Reference-Point Structure」友澤宏隆(一橋大学大学院)	②「「穴あけ」構文(a hole construction)への用法基盤のアプローチ」野中大輔(慶應義塾大学[院])	②「オノマトペにみるタイ語の音象徴」隅田敦子(大阪大学[院])	②「タイ語コーパスTNCを利用した談話分析に基づくkhāa-taay(殺す—死ぬ)事象の考察」高橋清子(神田外語大学)
第3発表	17:00 17:40	③「<コミュニケーション>のメタファー再考—中国語のケース—」韓涛(名古屋大学[院])	③「第二言語における幼児の言語構造の構築—ピボットスキーマ生成に焦点を当てて」橋本ゆかり(お茶の水女子大学)	③「Are events that are expressed in verb-framed languages using non-characteristic patterns really macro-events? An examination of motion expressions in Sidaama (Sidamo)」Kazuhiro Kawachi (National Defense Academy of Japan)	③「V-ing Adjectives in the Lexicon」平岩加寿子(愛知県立大学[院])	③オノマトペによる共感覚比喩が理解しやすいのはなぜか」○小野正理(電気通信大学[院])・清水祐一郎(電気通信大学[院])・坂本真樹(電気通信大学大学院)	③「中国語の使役表現「V得C」に見られる先行文脈との結束性について—グローバル構文の視点から—」山根史子(東京外国語大学[院])

懇親会(18:00~20:00) 立教大学第一食堂